

2018年

6月20日(水)

時間：4・5限(14:50～18:00)

場所：神田外語大学3号館3-302教室

本学の学生・院生および教職員対象、事前申込不要

使用教材

記録映画『みちのくの鬼たち -鬼剣舞の里-』

(1996年製作、36分)

〈ファシリテーター〉

久保健治 先生 (神田外語大学非常勤講師、株式会社ヒストリーデザイン代表)

〈講師〉

小岩秀太郎 先生 (公益社団法人全日本郷土芸能協会理事、縦系横系合同会社代表)

土田宏成 先生 (神田外語大学国際コミュニケーション学科教授、日本研究所所長)

近年、インバウンド観光客の急増を受けて伝統文化の利活用が積極的に推進され始めています。伝統文化の利活用は文化を継続させる資金源になると同時に、認知拡大にもつながります。一方で利益至上主義は伝統文化を破壊するという懸念の声もあがるなど複雑な状況を生み出しています。本シンポジウムでは、伝統文化の利活用を市場、公益、研究という3つの異なる視点で分析する事で伝統文化を引き継ぐための方法論を考察します。

〈伝統文化の利活用を考える〉

次世代に伝統文化を  
引き継ぐための方法論